

1. 教育計画

人間と生活・社会の理解

分野	地域・在宅看護論	科目名	暮らしを支える看護を追求しよう
単位・時間	1 単位・30 時間（授業 28 時間）	対象学年	3 年次
方法	講義・演習	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 藤原 智亜紀（20 時間） 専任教員 菅野 由美（2 時間） 外部講師（4 時間） 外部講師（4 時間）		
講師の実務経験	藤原：看護師として他病院に 16 年、星総合病院に 2 年 菅野：看護師として他病院に 11 年、星総合病院に 1 年 4 か月		
学習目標	地域で暮らす人々のニーズに応じて、今ないところに看護を届けることを考える。地域共生社会のために、これからの看護職の役割・働き方、多職種や住民とのコラボレーションについて、既習の知識と創造力を働かせ、考えていく。		
成績評価方法	演習成果物およびレポート		
使用テキスト			
参考文献			
履修上の留意	3 年次宿泊研修における地域貢献活動とコラボレーションします。情報収集と計画が重要になります。主体的に学んで下さい。		
講師からの メッセージ	地域で起業している看護職に、実際の事業立ち上げと事業展開についての講話を頂きます。その講話を参考に、今ないところに必要な看護をどう届けていくか考える演習を行います。なお、この演習は実際の統計データを分析し、予算を算出する等、現実的な内容でワークします。演習を通して、分析力、現実検討力、マネジメント力等も養いましょう。 これまでの地域・在宅看護の学びを活用する学習になります。さらに、公衆衛生看護への発展的思考および自己のキャリアデザインの一助になるよう、幅広く意欲的に情報収集するよう心掛けて下さい。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	担当者
1	2	はじめに	地域で暮らす人々の看護へのニーズ 福島県の現状について 地域貢献活動計画の立案(3 年次宿泊研修プラン)	講義・演習	専任教員
2・3	4	今ないところへ看護を届ける①	地域で活躍している看護職から、事業立ち上げと事業展開についての講話	講義	外部講師
4・5	4	今ないところへ看護を届ける②	地域で活躍している看護職から、事業立ち上げと事業展開についての講話	講義	外部講師

回	時間	主題	授業内容	形態	担当者
6	2	未来の地域・在宅 看護をイメージす る	フィールドワーク①（未来の福祉用具関 連見学）	演習	専任教員
7	2	地域貢献活動	フィールドワーク②（3年次宿泊研修時）	演習	
8	2	地域貢献活動	フィールドワーク②（3年次宿泊研修時）	演習	
9・ 10	4	事業計画演習	今ないところに看護を届ける事業計画立 案（情報収集とディスカッション）	演習	グループ 担当教員
11・ 12	4	事業計画演習	今ないところに看護を届ける事業計画立 案（事業計画書作成）	演習	グループ 担当教員
13	2	事業計画演習	事業計画の発表準備	演習	グループ 担当教員
14	2	事業計画演習	事業計画の発表	演習	
		評価	レポートテスト		